

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和6年12月27日
長崎市立畝刈小学校
学校だよりNO.108
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～終業式の日に登校の様子～

曇り空の日が続き、子供たちも少し薄暗い中に登校してきます。7時30分に開く玄関の前には毎日50名近くの子供たちが待っています。これは寒い日でもあまり変わりません。みんな元気です。この日は、2学期最後の終業式の日でした。いつもと変わらない光景でしたが、一つだけ違うものがありました。ランドセルの子供たちもいるのですが、リュックで登校する子供たちの姿が多くありました。終業式という感じがします。



兄弟や友達と一緒に仲良く話をしながら登校してきています。玄関前で待ち構えて「おはようございます！」と言うと、みんな元気に「おはようございます！」と返してくれます。中には、自分から進んで、しかも遠くから挨拶をする子供たちもいて、うれしくなります。この日はいつもより笑顔で声が大きかった気がします。終業式だからかもしれません。中には、「あ～終業式か」と、残念に思っている子供たちもいました。友達と遊べないからだということでした。かわいいですね。



3学期もみんな笑顔で登校し、朝から元気な挨拶をしてもらいたいと思います。